

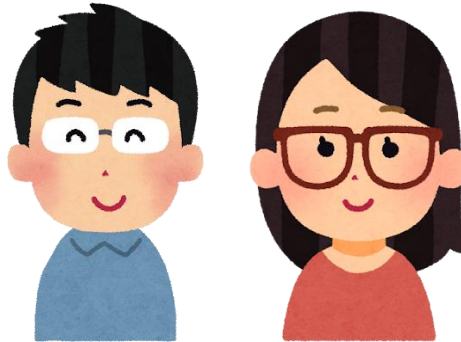
「思い込みのメガネ」をはずしてみよう ～ジェンダーの視点から未来の杉並を考える～

今回の聴くオフ・ミーティングのテーマは「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」。
この「無意識の思い込み」は、その人がかけている、「考え方や価値観のメガネ」のようなものです。

「思い込みのメガネ」とは？

メガネの度数が違う
(見え方が人によって違う)

レンズに色がついている
(見えにくいものがある)



メガネの度数が合っていない
(正しく認識できていない)

考え方や価値観によって、ものの見え方は変わってしまうことがあります。
しかし人は自然と、自分が見ているものを世界だと思ってしまいます。



その「無意識の思い込み」から生じる「偏見」や「差別」はないでしょうか？

「ジェンダー」とは？

ジェンダー(gender)とは、「社会的・文化的に構築された性別」という概念のこと。
ジェンダーの視点に基づいた「無意識の思い込み」には、どんなものがあるでしょう。



社長や大学教授は
男性になるもの？



人前で泣くなんて
男らしくない？

育児休業は
母親が取るもの？



グループトークでは

私たちの暮らしに、「無意識の思い込み」がどのように影響していくかを考えるにあたって、地域と深い結びつきのある、5つのテーマに分かれて話し合いを行っていきます。

「防災」「教育」「働き方」「人と地域の関わり」「身近な人との関係」。私たちの暮らす杉並のまちについて、それぞれのテーマにおける地域の課題を、ジェンダーの視点から考えます。

防災

たとえば…

災害が起きた時、避難所のプライバシーはどうやったら守れるかな？



教育

たとえば…

どうして学校の名簿や制服って男女別なんだろう？

働き方

たとえば…

気軽に休みが取れるのってどんな職場かな？



人と地域の関わり

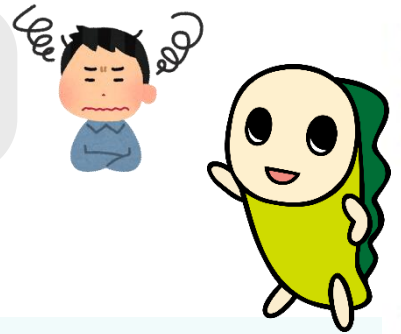
たとえば…

お祭りやパトロールなど
地域活動の
楽しいこと・大変なこと

身近な人との関係

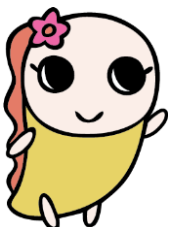
たとえば…

「悪気はないんだろうけど…」
家族や友人に言われて
もやもやしたこと



杉並区の実践

杉並区では、ジェンダー平等に関する取組を行っています。また現在、「杉並区ジェンダー平等に関する審議会」も開催中です。詳しくは下記をご覧ください。



杉並区公式ホームページ「男女共同参画」

<https://www.city.suginami.tokyo.jp/kurashi/jinken/danjo/index.html>



杉並区公式ホームページ「ジェンダー平等に関する審議会」

<https://suginami-web.cms8341.jp/cms8341/kusei/iinkai/kuminseikatsu/gender/index.html>

